

「AIって本当に現場で使えるの？」に答えます

医療×生成AIのリアルな導入例

カルテ自動化 レセプトチェック 問合せ対応

アクセラテクノロジー株式会社
コンサルタント 石田 瑠星

医師も事務職員も…もう限界

医師の働き方改革と人手不足で病院の日常業務が立ち行かない…

「物書きや調べもの…結構時間とられる…」
「今までみたいに“あとでまとめてやろう”ができなくなった」
「患者さんのためにもっと時間を使いたい。それだけなんだけど…」



医師の働き方改革前提で診療時間の確保

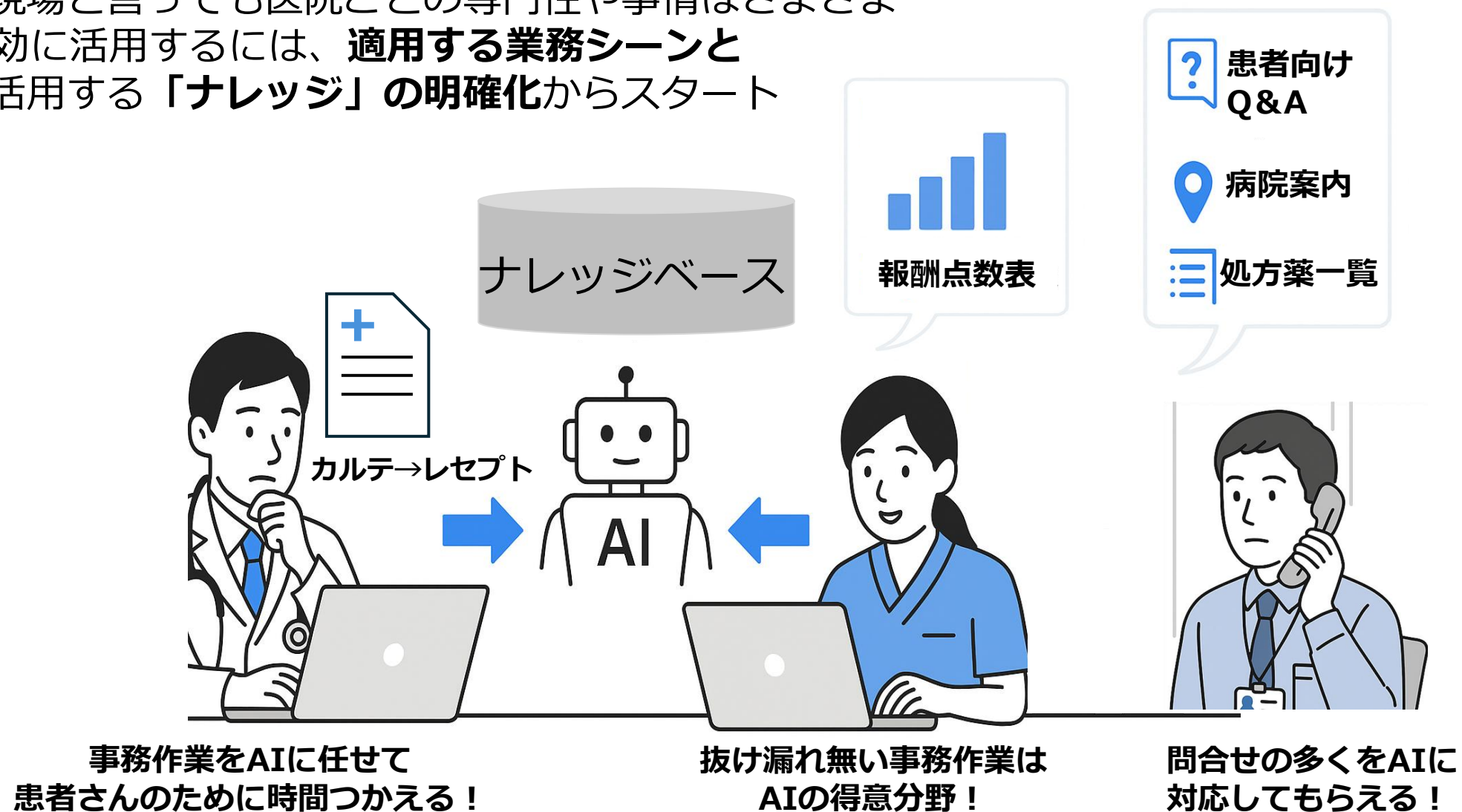
「患者さん来てるけど電話も…！」
「カルテ不備？先生に確認しなきゃ…」
「レセプト返戻対応だけで今日終わる…」



医療事務は「見えない過重労働」のかたまり

医療の業務改善に「ナレッジ×AI」

医療の現場と言っても医院ごとの専門性や事情はさまざま
AIを有効に活用するには、**適用する業務シーンと**
そこで活用する「**ナレッジ**」の**明確化**からスタート



ナレッジ×AIが貢献できる3つの業務シーン



①カルテ記入内容を自動作成



②診療報酬明細書の
申請前チェックと修正



③人手不足の解消
患者からの問合せ対応

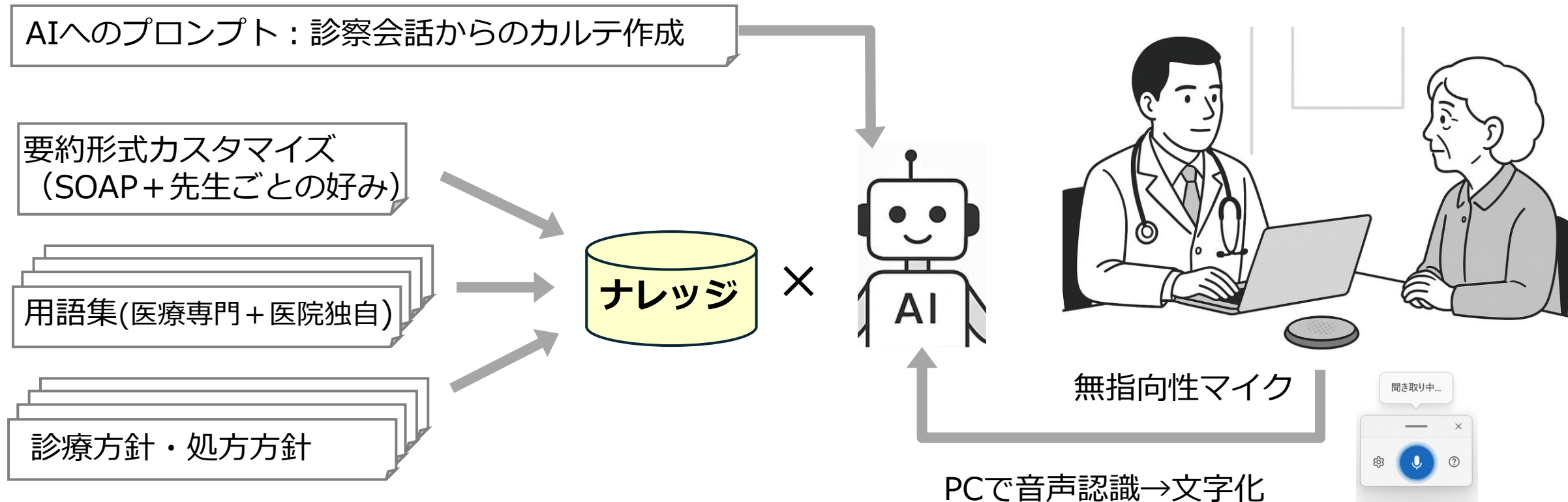


①「カルテ作成」にナレッジ×AI

カルテ残業から解放！診察中のメモが不要なため、患者様の表情や声に集中できます

AIに担ってもらうこと

いつも通りの医師と患者との会話から音声認識し、カルテ記入項目を自動作成



①「カルテ作成」にナレッジ×AI

①AIチャットのプロンプトメニューから「カルテ作成」選択



②Windowsの標準の音声認識機能を使う (Windows + H) 無指向性マイクから医師と患者の声がAIチャット内にとりこまれる

こんにちはどんな具合ですか。熱はありますか。

はい熱が40度ぐらいあります。

ちょっと喉を見せてください。あー随分腫れてますね。
喉がかなり痛いんです。

確かに痛そうです。これは熱も出ますね。風邪をこじらせた感じがですね。えっとそうしましたらですね解熱剤をしておきます。それから抗生剤を5日分出します。

あとは喉の腫れを引く薬ですね。どれも食後に飲んでください。水分をたくさんとって体を冷やさないようにしてよく休んでください。



③AIがSOAP形式でカルテとして要約出力



以下が患者との会話内容と既存の資料を基にしたSOAP形式のカルテです。

患者情報:

- 名前: 山田 太郎
- 年齢: 35歳
- 性別: 男性

Subjective (主観的情報):

- 主訴: 喉の痛み、発熱
- 症状の始まり: 5日前に初めて症状に気づいた。症状は徐々に悪化している。
- 患者は40度の発熱を訴えている。

Objective (客観的情報):

- 喉が腫れていることを確認。
- 高血圧でリシノプリルを服用中。

Assessment (評価):

- 急性咽頭炎または細菌性咽頭炎の可能性が高い。
- アレルギー歴によりペニシリン系抗生物質を避ける必要がある。

Plan (計画):

- 解熱剤を処方する。
- 抗生剤 (ペニシリンではないもの) を5日分処方する。
- 喉の腫れを引く薬を処方する。
- 水分をよく摂るよう指導。
- 体を冷やさないようにし、よく休むように指導。

処方

- 解熱剤: アセトアミノフェン 500mg 1日3回、食後
- 抗生剤: クラリスロマイシン 250mg 1日2回、食後 (ペニシリンアレルギーのため)
- 喉の腫れを引く薬: イソプロピルアンチピリン 1日3回、食後

このカルテを電子カルテにコピー＆ペーストしてください。

④PC画面上で電子カルテにコピー＆ペースト (完了)

② 「診療報酬明細のチェック」にナレッジ×AI

レセプトミスをAIが事前点検！ 返戻リスクを減らし収益の取りこぼしも防ぎます

AIに担ってもらうこと

毎月の申請前に診療報酬データを「ナレッジ」元に網羅チェック

AIへのプロンプト：レセプトチェックし修正案提示

最新の診療報酬点数表(厚労省告示)

疑義解釈・チェック観点
返戻リスクの高い記載不備、併算定制限、
記載ルール
(よくある返戻理由／注意コード)

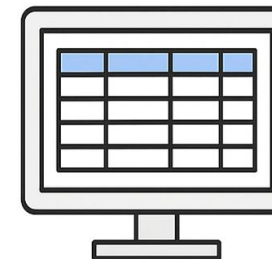
算定漏れ防止観点
疾患・行為に対応した「本来請求可能な点数」の
パターン疾患別チェックマスタ (病名 → 想定される
加算／指導／検査例)

ナレッジ

×

AI

医事会計システム

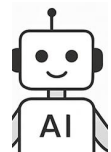


ORCA (日本医師会
標準レセプトコン
ピューター) など

ファイル	AI点検での役割
conduct.csv	診療行為の記録。点数の過不足や妥当性をチェックする主対象
disease.csv	病名と行為の整合性チェックに必須。主病名要件や適応病名の確認
rezept.csv	レセプト単位の構成を確認。集計後の漏れや異常点数の発見に有用

月ごとの診療報酬データ (CSV)

② 「診療報酬明細のチェック」にナレッジ×AI



返戻リスクのあるレセプト項目（5件）

✦ 患者番号：10102

診療日：2025-03-05

行為：アレルギー検査（RAST）（行為コード：200005510）

指摘内容：RAST検査が算定されていますが、病名にアレルギー性疾患が確認できません。

修正提案：病名に「花粉症」や「アレルギー性鼻炎」などを追加してください。

✦ 患者番号：10178

診療日：2025-03-10

行為：特定疾患療養管理料（行為コード：114007110）

指摘内容：主病名の登録がなく、特定疾患管理料の算定要件を満たしていません。

修正提案：該当する慢性疾患（例：高血圧症、糖尿病）を主病名として設定してください。

✦ 患者番号：10214

診療日：2025-03-14

行為：CRP定量（行為コード：200001910）

指摘内容：CRP検査が算定されていますが、感染症などの根拠病名が確認できません。

修正提案：「感冒」などの急性疾患名を病名に追加してください。

✦ 患者番号：10321

診療日：2025-03-22

行為：再診料（行為コード：110000110）

指摘内容：外来管理加算が再診と同時に算定されていますが、15分以上の計画的な指導があった記録が不十分です。

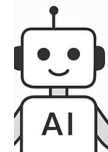
修正提案：加算要件を再確認のうえ、満たしていなければ削除してください。

✦ 患者番号：10378

診療日：2025-03-27

行為：処方せん料（行為コード：210000310）

指摘内容：処方せん料が算定されていますが、処方薬の情報が記録



算定漏れの可能性があるレセプト項目（3件）

✦ 患者番号：10045

診療日：2025-03-03

想定される行為：特定疾患療養管理料（行為コード：114007110）

指摘内容：糖尿病の主病名が記録されていますが、月1回算定可能な管理料が未算定です。修正提案：特定疾患療養管理料を追加してください。

理由：糖尿病は厚労省で管理料算定対象疾患とされており、再診時に加算可能です。

✦ 患者番号：10110

診療日：2025-03-09 想定される行為：アレルギー検査（RAST）（行為コード：200005510）

指摘内容：花粉症の病名が記録されていますが、RAST検査が算定されていません。

修正提案：RAST検査を追加してください。

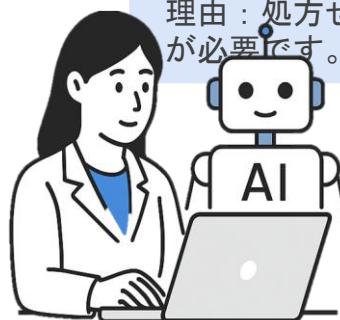
理由：アレルギー性鼻炎ではRAST検査が診療上妥当であり、請求が可能です。

✦ 患者番号：10188 診療日：2025-03-18

想定される行為：内服薬（1剤）（行為コード：140001110）

指摘内容：処方が行われた形跡（処方コメント）はあるが、内服薬の点数が未記載です。修正提案：対応する内服薬の行為コードを追加してください。

理由：処方せんが発行されている場合、薬剤ごとの行為コード算定が必要です。



AIを頼りにしながらも、最終確認と
医事会計システムへの反映は
担当者が行う運用を推奨します。

② 「診療報酬明細のチェック」にナレッジ×AI



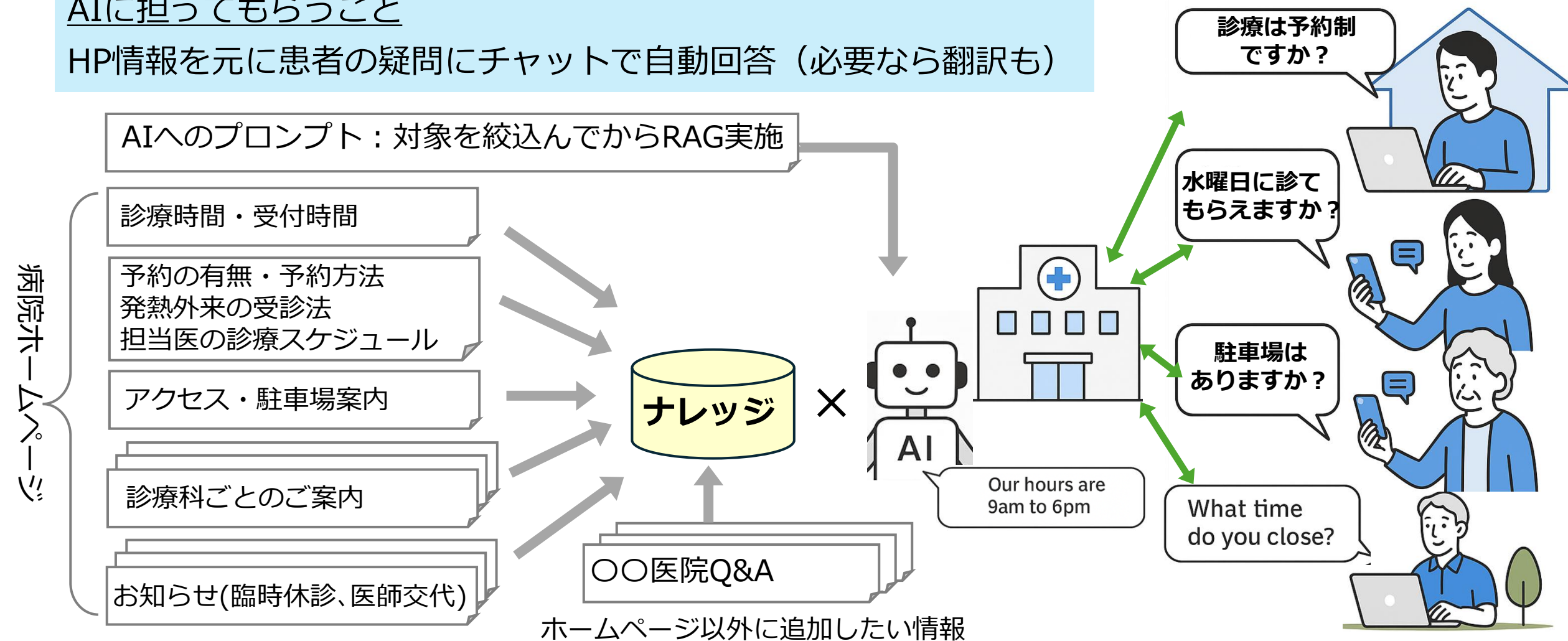
観点	従来のAI (機械学習・ルールベース)	生成AI (GPT・LLMベース)
チェック範囲	コードの妥当性や回数制限など、 定義済みルールのみ	CSVデータ内の病名と診療行為の意味的な整合性 や、一般的なカルテ記載の内容に基づく不一致パ ターンにも対応可能
柔軟性	新しい診療報酬改定や 病名コード追加時に都度修正が必要	ナレッジやプロンプトの更新だけで即対応可能
説明性	単なるエラーフラグやルール番号のみ提示	自然言語で理由や改善提案を説明 → スタッフが納得しやすい (教育効果)
異常検出の粒度	単純な閾値判定やルール照合が中心	構文エラー＋意味不整合 (文脈ミス) も拾える (例：慢性疾患に検査が未実施)
対応力の広さ	医療用語や帳票仕様への特化が必要 (領域ごとにモデル)	診療知識＋医療事務＋言語処理を統合 → 汎用的に使える
導入と運用の しやすさ	精度向上には大量のラベル付き 学習データが必要	学習不要、ルールやナレッジ追加だけで即改善で きる

③ 「人手不足解消」にナレッジ×AI

電話対応本数を削減！スマホ世代の患者満足度アップ、外国人患者の不安も軽減

AIに担ってもらうこと

HP情報を元に患者の疑問にチャットで自動回答（必要なら翻訳も）



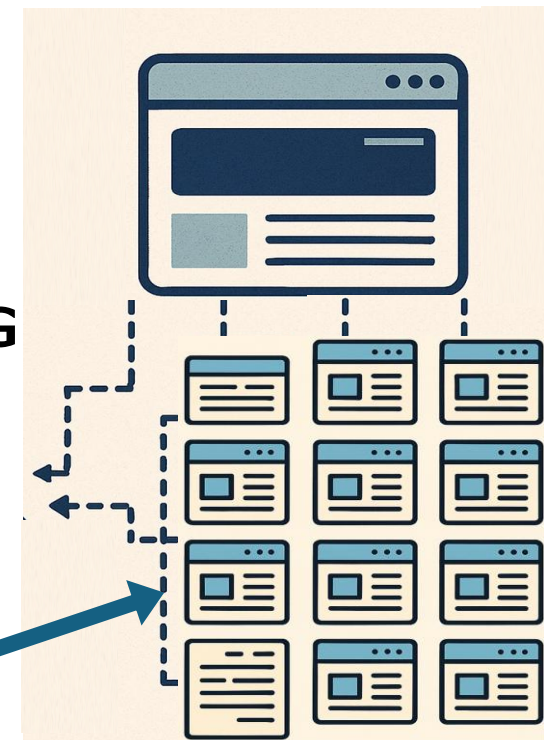
③ 「人手不足解消」にナレッジ×AI

病院の伝えたいと患者様の知りたいをAIがマッチング
ーナレッジロボ：“Web RAG”方式チャットボットー

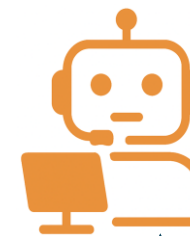
導入効果

-  患者様満足と医療事務員の負荷&残業削減の両立
-  学習やスクリプト作成が不要（自動更新→保守工数0）
-  PDFも自動で対象に含められる(根拠ページ明示)
-  日本語以外の言語圏の患者様も対応可能（AIが自動翻訳）

病院ホームページ



Web RAG



追加したいナレッジ

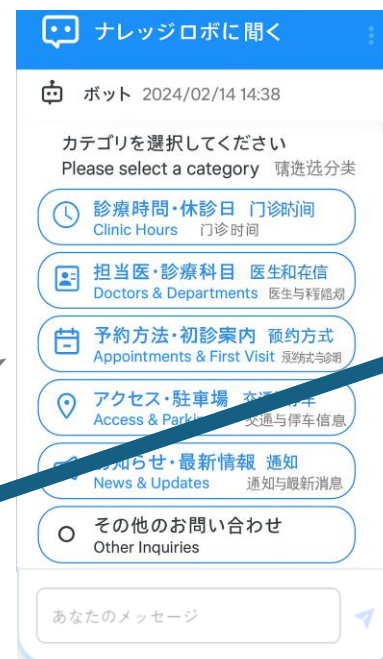
〇〇医院Q&A



患者

40度以上の熱があります。
すぐ診てもらえますか。

発熱外来として受付します。
昼までに専用受付にお出
でください。
<http://www.abc.de/fgh/ijk.html>



ナレッジロボに聞く

ボット 2024/02/14 14:38

カテゴリを選択してください
Please select a category 请选择分类

- 診療時間・休診日 门诊时间
Clinic Hours 门诊时间
- 担当医・診療科目 医生和在信
Doctors & Departments 医生与科室
- 予約方法・初診案内 预约方式
Appointments & First Visit 预约方式
- アクセス・駐車場 交通与停车信息
Access & Parking 交通与停车信息
- お知らせ・最新情報 通知
News & Updates 通知与最新消息
- その他のお問い合わせ
Other Inquiries

あなたのメッセージ

医師、医療事務さらに患者様も含めてナレッジ×AIを実践できるDX基盤

AI用プロンプトを作成しメニュー化することで、以下のような用途にも活用の領域を拡大可能

① 説明資料の自動作成

入院時・退院時・服薬・検査などの患者向け文書をAIが作成支援

② シフト作成の効率化

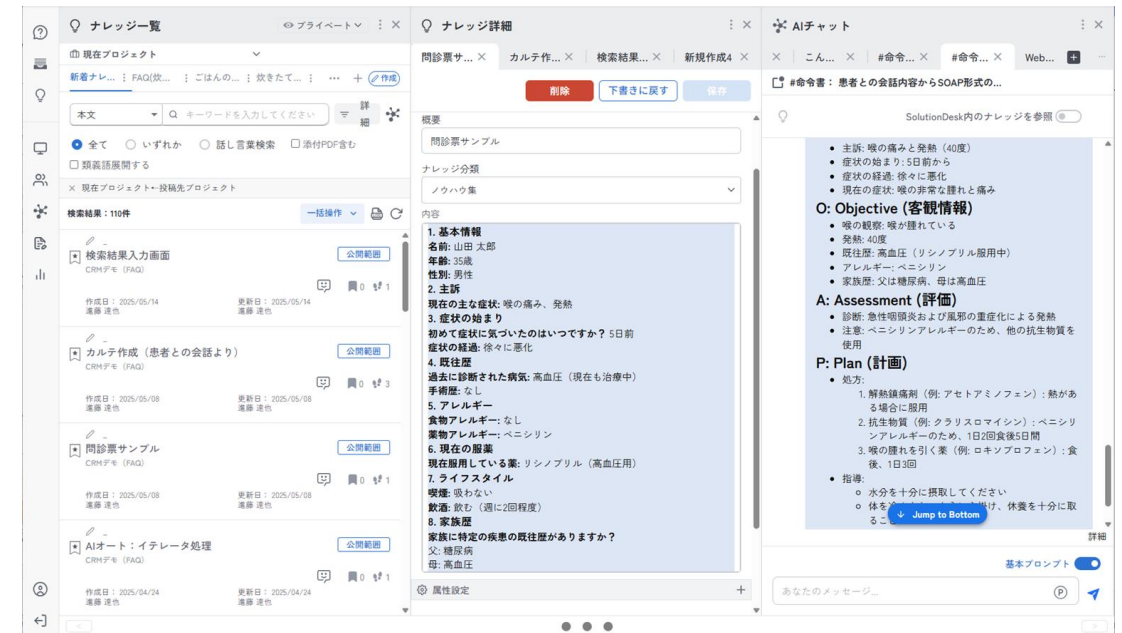
医師や看護師の夜勤・当直ローテーションをAIが公平・効率的に提案

③ 診断書・紹介状の下書き生成

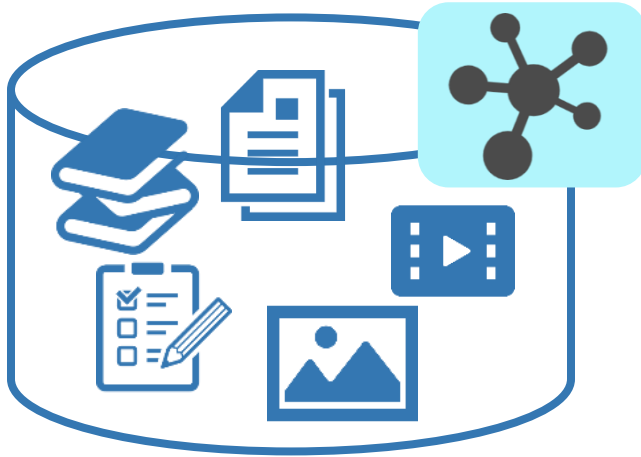
カルテ情報から自動でドラフト生成
医師の書類負担を大幅に軽減

④ ガイドライン&適用ルール支援

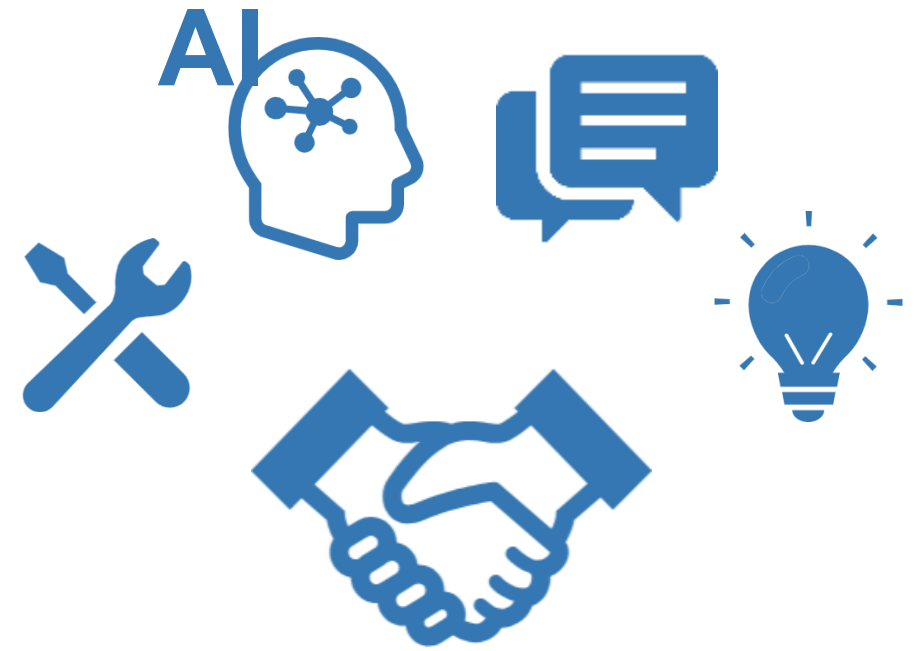
病名・行為に基づく保険適用確認や診療指針の要点提示で判断を補助



あらゆる医療事務を、SolutionDeskで一元的に生産性向上！
診療現場のナレッジが蓄積され、継続的に業務を日々運用しながら適切に改善



AI搭載ナレッジベース



伴走支援サービス

SolutionDeskによる業務革新を伴走しご支援します

- **PoCから小さく始め段階的に利用を拡大**
- **AI進化に合わせてプロンプトや設計も柔軟に対応**
- **業務変更にも寄り添うナレッジ最適化支援**
- **ナレッジ×AI業務適用を技術面からもサポート**
RAG、FolderRAG、WebRAG、ドリルダウンRAG、ARG、ナレッジネット、アクティブチケット 等
- **現場定着まで見据えた運用事務局の代行も可能**
 - ・ユーザー登録や各種設定の代行
 - ・ナレッジ×AI活用報告の作成代行
 - ・新規データの投入や既存紙資料の電子化
 - ・利用活性化や現場定着のご支援

SolutionDeskワークショップ

ナレッジ × AI を体験！ SolutionDeskワークショップ

出張する時に... ×

出張する時には何をすればいいの？

参照ナレッジ一覧
現在プロジェクト

2024/07/13 22:11 佐藤花子

出張する時には何をすればいいの？

AI 2024/07/13 22:15

出張をする際は、以下の手続きに従ってください。

1. 申請書提出 出張を命じられた社員は、事前に所定の申請書に必要事項を記入し、出張命令書の承認を得てから経営管理グループへ提出する必要があります。
2. 日程・経路 出張は指示された日程と経路に従う必要がありますが、事前の承認を得て変更することもできます。
3. 出張旅費の前払い 出張者は出発前に概算額を請求することで、その旅費を前払いしてもらえます。
4. 交通手段の選定 最短距離の経路に基づき交通費を計算しますが、業務の必要性や緊急性、経済性を考慮して航空機などの各種交通手段を利用することがあります。
5. 帰着後の精算 出張から帰着後は、所定のシステムを使用して速やかに旅費を精算し、必要な書類を出張命令書に提出する必要があります。

これらの手続きに加えて、出張中の異常事態や私用での移動などに関しては、別途規定された規則に従う必要があるため、規程を確認しておく必要があります。

▲自社独自のナレッジ × AI を体験するチャンス▲

- ✓ プロンプトを利用した生成 AI の活用
- ✓ 生成 AI による業務ナレッジの活用
- ✓ ナレッジの絞込みで AI の回答の精度向上

ワークショップでは…

- AI経由でナレッジを参照した時の、具体的な回答を確認できます
- 参照するナレッジをキーワード検索やドリルダウンで絞り込んだ際の回答の違いを確認できます
- プロンプトの共有や活用の仕方をご紹介、プロンプトの工夫による回答の違いを確認できます

ナレッジ×AIで業務を良くするには…
アクセラテクノロジーまでご相談ください
SolutionDeskはナレッジを活かしたDXを実現します

